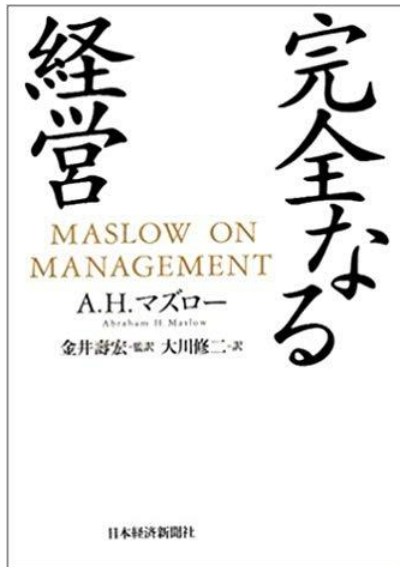


# 経営者さまにお薦めする 10 冊の推薦書 NO.1

## 分類：経営学



完全なる経営 アブラハム・マズロー（著）

### お薦めするポイント：

マズロー氏の5段階欲求説は経営者なら誰もが一度は聞いたことのある理論である。特にヒエラルキーの頂点にある“自己実現欲求”は経営者が持つ必要のあるパーソナリティの1つであり、優れたマネジメントと俯瞰した観点には必要な資質である。

マズロー氏の問いは、「いい人間、いい社会、いい経営管理」とは何か？というものだが、答えを簡単に述べることは難しい。

ドラッカー氏も絶賛した経営論であり、アドラー氏とならぶ心理学の巨人でもある。原著が出版されたのはもう40年も前になるが、組織を率いている経営者には多種多様なインスピレーションを与えてくれる本の一つだと思う。

詳細はこちらからどうぞ

<https://amzn.to/2BvVIcy>

## 経営者さまにお薦めする 10 冊の推薦書 NO.2

### 分類：現代学



ザ・ハウス・オブ・トヨタ—自動車王 豊田一族の百五十年 佐藤 正明（著）

#### お薦めするポイント：

トヨタ生産方式や時代に合った高い品質を維持する技術力はいかにしてつくられたか？  
創業期から 150 年の歴史を分かりやすく紐解き、大変読みやすく描かれている。

豊田佐吉・喜一郎親子の培った遺伝子が分かれば、現代のトヨタの強さに納得することができるはずである。

Ford, GM などの米国の巨大メーカーにどのように立ち向かってきたのか？  
当時のトヨタはまさに蟻が恐竜に挑むようなものであった。

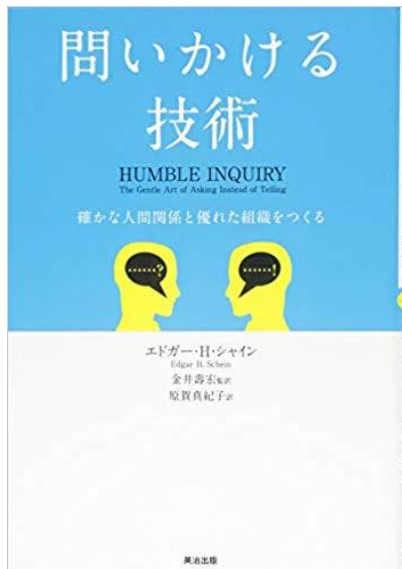
トヨタの歴史は現代学と言っても過言ではない。  
この著書は厳しい現代社会を生き抜く自社の経営戦略にも参考になるだろう。

詳細はこちらからどうぞ

<https://amzn.to/2Aa9e5D>

# 経営者さまにお薦めする 10 冊の推薦書 NO.3

## 分類：組織心理学



問いかける技術—確かな人間関係と優れた組織をつくる エドガー・H・シャイン（著）

### お薦めするポイント：

よい問いはよい答えを引き出すと言われる。

著者の本は4種類の問いかけのテクニックだけではなく“在り方”を刻銘に書いている。経営者は社員と率直な意見を交わすことのできる信頼関係の構築が必要だ。

組織心理学の第一人者である著者は人間関係とコミュニケーションのベースとなる「問いかける技術」をやさしく述べている。

テクニカルな方法より相手のことにまず興味を持ち、傾聴することが人間関係の改善に必要な1つであるということも問いかけている。

詳細はこちらからどうぞ

<https://amzn.to/2Gq5Y7Z>

## 経営者さまにお薦めする 10 冊の推薦書 NO.4

### 分類：哲学



逆境を越えてゆく者へ 新渡戸 稲造（著）

#### お薦めするポイント：

「武士道」の著者である新渡戸氏は日本の品格をはじめに説いた第一人者である。充実した生き方とは「きちんと生きること」以外には無いと言っている。

特にタイトルにもある「逆境」については「きちんと生きる」ことを実践していれば、自然と受容することができ、その都度、絶望感を味わう必要はない。

「逆境」に対する心の準備として、「決心を継続する」「四つの力（金銭・体力・知識・徳）を蓄える」などのことも説いている。

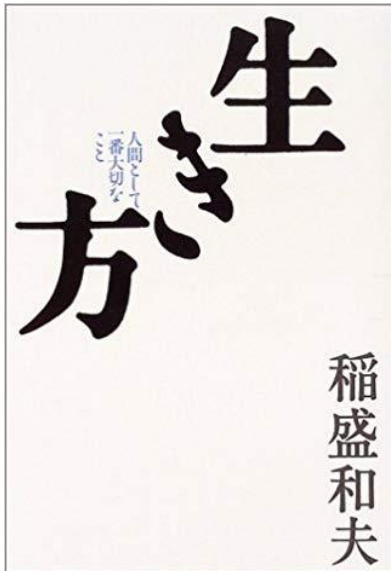
著者の実体験を交えているからこそ、平易な文章だが説得力のある人生訓となっている。

詳細はこちらからどうぞ

<https://amzn.to/2Rftehe>

# 経営者さまにお薦めする 10 冊の推薦書 NO.5

## 分類：人間学



生き方—人間として一番大切なこと 稲盛和夫（著）

### お薦めするポイント：

京セラ・KDDI を創業し、JAL を再建した経営者である稲盛氏は、まさに経営者の唯一無二のメンターであると思う。

人生と仕事の結果＝努力×考え方×能力という有名な教訓を自社の企業理念に取り入れている経営者も少なくない。特に利他の心は必要不可欠だ。自分の利益よりもお客様の利益を念頭におく生き方は分かってはいるが実践はなかなか難しい。

私の好きな言葉の中に「利他の心で自他の活心」というキャッチフレーズがある。

稲盛氏は魂を磨いていくことがこの世に生きる生きであると謳っている。

良いことをすれば良い結果を招き、逆のことをすればいずれ世の中から必要とされなくなる因果応報の意識を明確に示した一冊だと思う。

詳細はこちらからどうぞ

<https://amzn.to/2RbF7o9>

## 経営者さまにお薦めする 10 冊の推薦書 NO.6

### 分類：神経言語学



メンタリングによるセールスコーチングスキルのすべて 石川 正樹（著）

お薦めするポイント：

部下育成のマネジメント手法としてコーチングスキルがある。

コーチングは使い方次第では業績向上につながるが、そのスキル自体はまだ十分に明文化されていない事が多く、そのスキルの定着が難しいのが現状である。

著者は米国 NLP 協会公認の神経言語プログラミングマスターであり、長い支援活動を実践してきた経験をベースに考え方、手法を具体的に紹介している。

特に脳科学を活用した心理学的アプローチも取り入れた実効性の高い実例は、何年たっても色あせないエッセンスである。

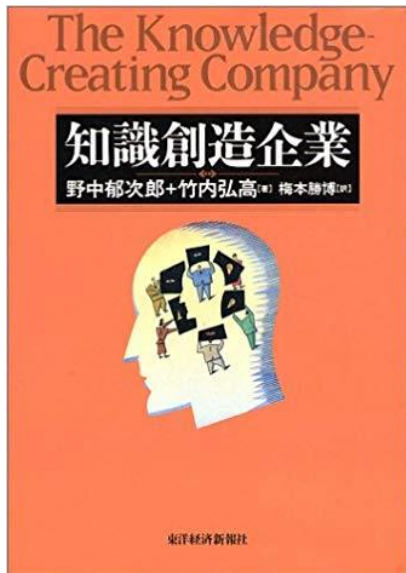
経営者にはぜひとも自社の理念、哲学に取り入れて欲しい手法の1つである。

詳細はこちらからどうぞ

<https://amzn.to/2GrnJDF>

# 経営者さまにお薦めする 10 冊の推薦書 NO.7

## 分類：組織経営学



知識創造企業 野中 郁次郎（著）

お薦めするポイント：

知識創造というのは知識を常にアップデートし、それを組織にタイムリーに浸透させ、企業価値を高めていく経営学の1つである。

それを実行に移すための7つのガイドラインが具体的に示されているが、特に既存知識の組み合わせで新しいものを創造し、外部世界とリンクするネットワークを構築していくプロセスは現在の経営手法にも通じている。

知識創造の過程を普遍的にとらえ、経営理論に結び付けようとする著者の試みは、企業が国際社会の中で通用するために必要な良いお手本になると思う。

詳細はこちらからどうぞ

<https://amzn.to/2CqYBNy>

# 経営者さまにお薦めする 10 冊の推薦書 NO.8

## 分類：品質工学



信頼性工学のはなし—信頼度 99.9999...%をめざして 大村 平（著）

お薦めするポイント：

信頼性工学は主に統計学をベースとしており、システム、組織の信頼性を定量化することで品質を向上させる手法である。

特にモノづくりの品質の取り組みには終わりはない。

信頼性を1桁あげるには10倍のコストが必要と言われている。

高品質と原価低減は相反する取り組みだが、現代社会では単に設ければ良いという理屈は通じない。いかにその相反する取り組みを両立するようにマネジメントしていくかは経営者の重要な1つの能力である。その方法論を具体的にわかりやすく説明した著書である。

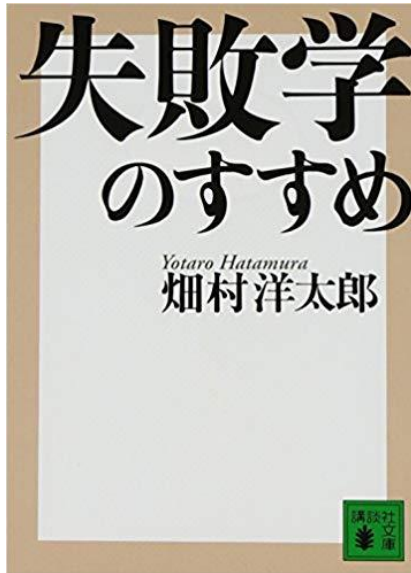
詳細はこちらからどうぞ

<https://amzn.to/2R5m713>



## 経営者さまにお薦めする 10 冊の推薦書 NO.9

### 分類：安全工学



失敗学のすすめ 畑村 洋太郎（著）

#### お薦めするポイント：

失敗した事実を隠したがる人間の性に対し、単なる精神論でなく、緻密な分析と原理原則に基づき客観的に述べられている。

特に失敗事例に対しては、失敗した時はどのような感情が生まれたかという感覚まで第一人称の情報として言語化する重要性を説いている。

利益追求による効率化で、失敗することを極力回避する文化よりも、失敗事例をデータベース化し、それをうまく活用して未然防止・再発防止を構築するシステム構築が必要だと著者は言っている。

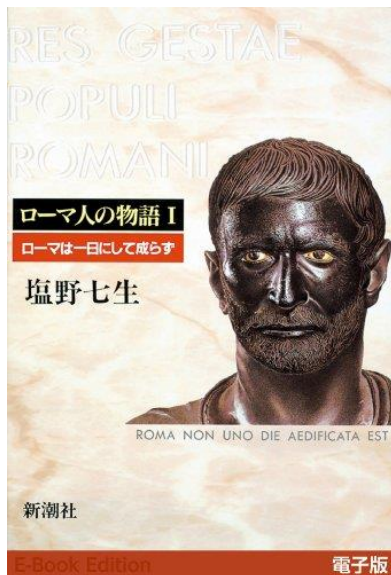
失敗事例を忘れずに、常にリマインドさせることは確かに難しい。  
いかにして失敗を成功の母にするかは経営者の永遠のテーマかもしれない。

詳細はこちらからどうぞ

<https://amzn.to/2QKPUGA>

## 経営者さまにお薦めする 10 冊の推薦書 NO.10

### 分類：歴史学



ローマは一日にしてならず—ローマ人の物語 塩野 七生（著）

#### お薦めするポイント：

ローマ建国からイタリアを統一するまでの多様な500年を王・貴族だけでなく、庶民の視点から丁寧に書き下ろされている。

教養を得るのに最良の書籍であり、いかに強靱な組織力を形成していくかというプロセスは大変共感できる。ローマは優秀な人間だけで統治しようとせず、明文化された法律制度を使って統治しようとしている点も見逃せない。

ローマ帝国は紀元前800年と日本では縄文時代にあたり、当時から自国の発展のために様々な開放政策を実践しているところは驚嘆すら覚える。

現代も古代も変わらない一つの分野をいかに安定的に統治するかを教えてくれる歴史学の中の名著であろう。

詳細はこちらからどうぞ

<https://amzn.to/2QMghax>

【取り扱いに関するご注意】

この内容をコピーしたり、許可なく複製することは、禁止しています。

また許可なく、メルマガまたは、ホームページで公開する、または、第三者に配布することも禁止しています。

ご理解のほどよろしくお願い致します。



活心中小企業コンサルティング事務所

代表取締役

エグゼクティブ コンサルタント

水木 一晴（みずき かずはる）

**活心**

E-mail : [info@kasshin.jp](mailto:info@kasshin.jp)

URL : <https://kasshin.jp/>